

# 平成30年10月改正 千葉市総合評価落札方式 説明会



平成30年8月20日

千葉市 技術管理課

## 次 第

1. 総合評価落札方式における落札者決定基準の改正について
  - (1) 事故及び不誠実な行為の評価項目の追加
  
2. 基礎点制度申請の義務化について
  - (1) 基礎点制度の評価項目
  - (2) 事前申請と随時申請
  
3. 基礎点制度の申請方法について
  - (1) 企業の申請について
  - (2) 技術者の申請について
  
4. 技術提案等の様式の変更について

# 1. 総合評価落札方式における落札者決定基準の改正について

## (1) 事故及び不誠実な行為の評価項目の追加

【改正内容】 極めて不誠実な行為を行った入札参加者に対し、厳格な対応を行うため、過去5年間の指名停止措置の有無(贈賄等を理由として措置を受けた場合)の評価項目を追加する。

### 【現 状】

項 評 目 価	詳 項 評 細 目 価	評 価 基 準	配 点
事故 及 び 不 誠 実 な 行 為	指 名 停 止 措 置 の 有 無	該 当 な し	0
		過 去 2 年 間 に 本 市 発 注 工 事 に 係 る 指 名 停 止 措 置 を 受 け て い る。	指 名 停 止 月 数 × -1 (累 計)



### 【改正後】

項 評 目 価	詳 項 評 細 目 価	評 価 基 準	配 点
事 故 及 び 不 誠 実 な 行 為	過 去 2 年 間 の 指 名 停 止 措 置 の 有 無	該 当 な し	0
		過 去 2 年 間 に 本 市 発 注 工 事 に 係 る 指 名 停 止 措 置 を 受 け て い る。	指 名 停 止 月 数 × -1 (累 計)
	有 過 去 5 年 間 の 指 名 停 止 措 置 を 受 け た 場 合 ( 贈 賄 等 を 理 由 と し て 措 置 を 受 け た 場 合 )	該 当 な し	0
		過 去 5 年 間 に 本 市 発 注 工 事 に 係 る 指 名 停 止 措 置 を 受 け て い る。 ( 贈 賄 等 を 理 由 と し て 措 置 を 受 け た 場 合 で 1 原 因 に お け る 指 名 停 止 期 間 が 1 2 か 月 以 上 の 場 合 )	指 名 停 止 月 数 × -1 (累 計)

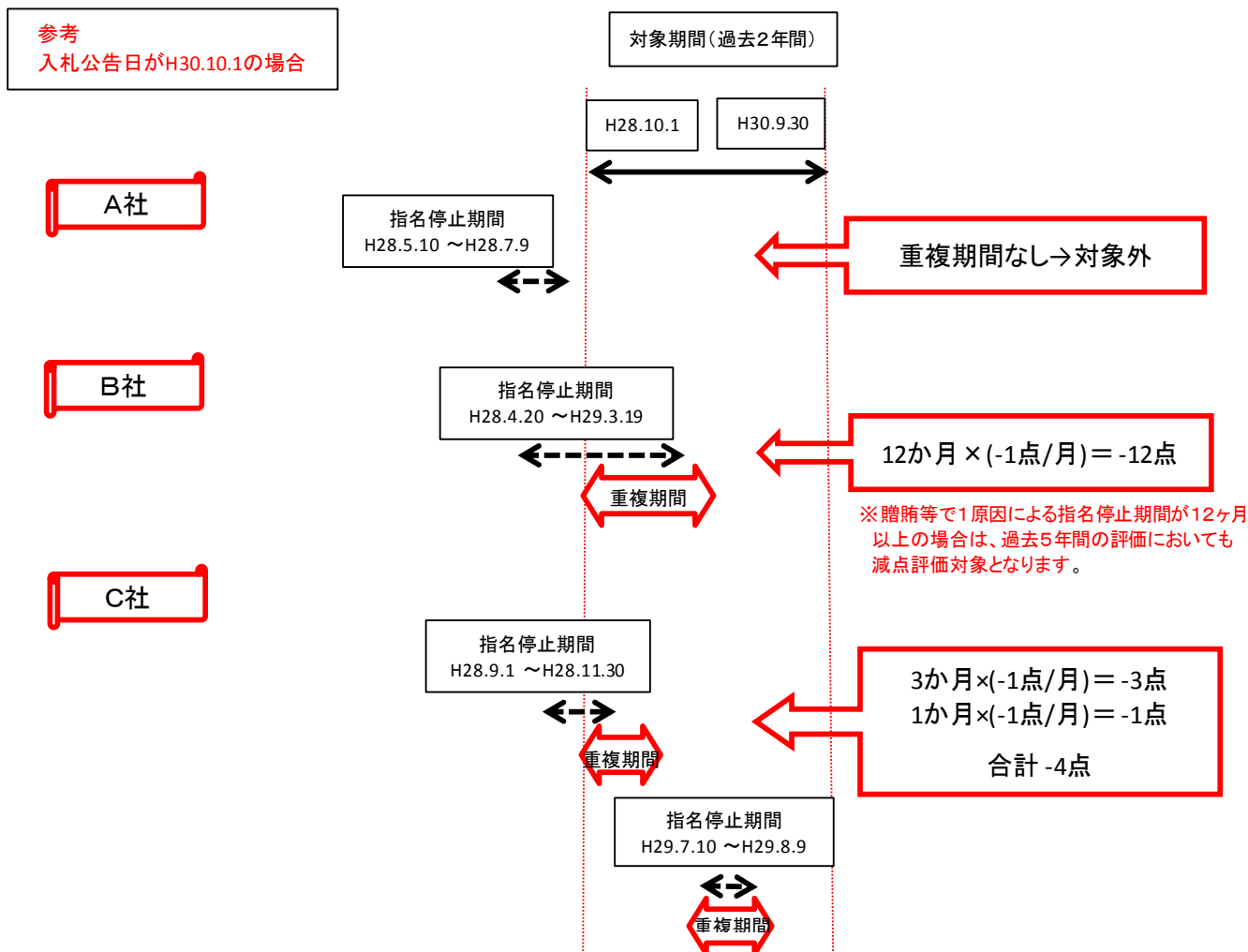
# 千葉県建設工事請負業者等指名停止措置要領第2条第1項別表第2

## 贈賄及び不正行為に基づく措置基準

措 置 要 件	期 間	措 置 要 件	期 間
<p><u>(贈賄)</u></p> <p>1 次の各号に掲げる者が本市職員に対して行った贈賄の容疑により逮捕され、又は逮捕を経ないで公訴を提起されたとき。</p> <p>(1) 有資格業者である個人又は有資格業者である法人の代表権を有する役員（代表権を有すると認められる肩書を付した役員を含む。以下「代表役員等」という。）</p> <p>(2) 有資格業者の役員（執行役員を含む。）又はその支店若しくは営業所（常時建設工事等の契約を締結する事務所をいう。）を代表する者で前号に掲げる者以外のもの（以下「一般役員等」という。）</p> <p>(3) 有資格業者の使用人で前号に掲げる以外のもの（以下「使用人」という。）</p> <p>2 次の各号に掲げる者が本市以外の公共機関の職員に対して行った贈賄の容疑により逮捕され、又は逮捕を経ないで公訴を提起されたとき。</p> <p>(1) 代表役員等</p> <p>(2) 一般役員等</p> <p>(3) 使用人</p>		<p><u>(建設業法違反行為)</u></p> <p>7 市発注工事等に関し、建設業法（昭和24年法律第100号）の規定に違反し、建設工事等の契約の相手方として不適当であると認められるとき。</p> <p>8 前項に掲げる場合のほか、建設業法の規定に違反し、建設工事等の契約の相手方として不適当であると認められるとき。</p>	
<p><u>(独占禁止法違反行為)</u></p> <p>3 本市の発注した建設工事等（以下この表において「市発注工事等」という。）に関し、独占禁止法第3条又は第8条第1号に違反し、建設工事等の契約の相手方として不適当であると認められるとき。</p> <p>4 市発注工事等以外の建設工事等（以下この表において「一般工事等」という。）に関し、独占禁止法第3条又は第8条第1号に違反し、建設工事等の契約の相手方として不適当であると認められるとき。</p>		<p><u>(不正又は不誠実な行為)</u></p> <p>9 別表第1及び前各項に掲げる場合のほか、業務に関し不正又は不誠実な行為をし、建設工事等の契約の相手方として不適当であると認められるとき。</p> <p>10 別表第1及び前各項に掲げる場合のほか、代表役員等が禁固以上の刑に当たる犯罪の容疑により公訴を提起され、又は禁固以上の刑若しくは刑法（明治40年法律第45号）の規定による罰金刑を宣告され、建設工事等の契約の相手方として不適当であると認められるとき。</p> <p>11 千葉県職員の再就職に関する取扱要綱の規定に違反する行為があったと認められるとき。</p> <p>12 代表役員等、一般役員等又は使用人が、千葉県職員による不適正な経理処理に関与したと認められるとき。</p> <p>13 千葉県入札契約に係る暴力団対策措置要綱（平成24年4月1日施行）別表に掲げる措置要件のいずれかに該当すると認められるとき。</p> <p>14 市発注工事等の入札・契約に関し、不当な要求を行ったことが確認されたとき。</p>	
<p><u>(談合及び競売入札妨害)</u></p> <p>5 市発注工事等に関し、有資格業者である個人、有資格業者の代表役員等、一般役員等又は使用人が談合若しくは競売入札妨害の容疑により逮捕され、又は逮捕を経ないで公訴を提起されたとき。</p> <p>6 一般工事等に関し、有資格業者である個人、有資格業者の代表役員等、一般役員等又はその使用人が、談合若しくは競売入札妨害の容疑により逮捕され、又は逮捕を経ないで公訴を提起されたとき。</p>			

## 《過去2年間の指名停止措置の有無》

入札公告日から遡った過去2年間で指名停止措置の期間が重複する場合を対象とし、対象となる指名停止措置が複数ある場合は、当該指名停止期間を累積して、評価点を算出するものとします。

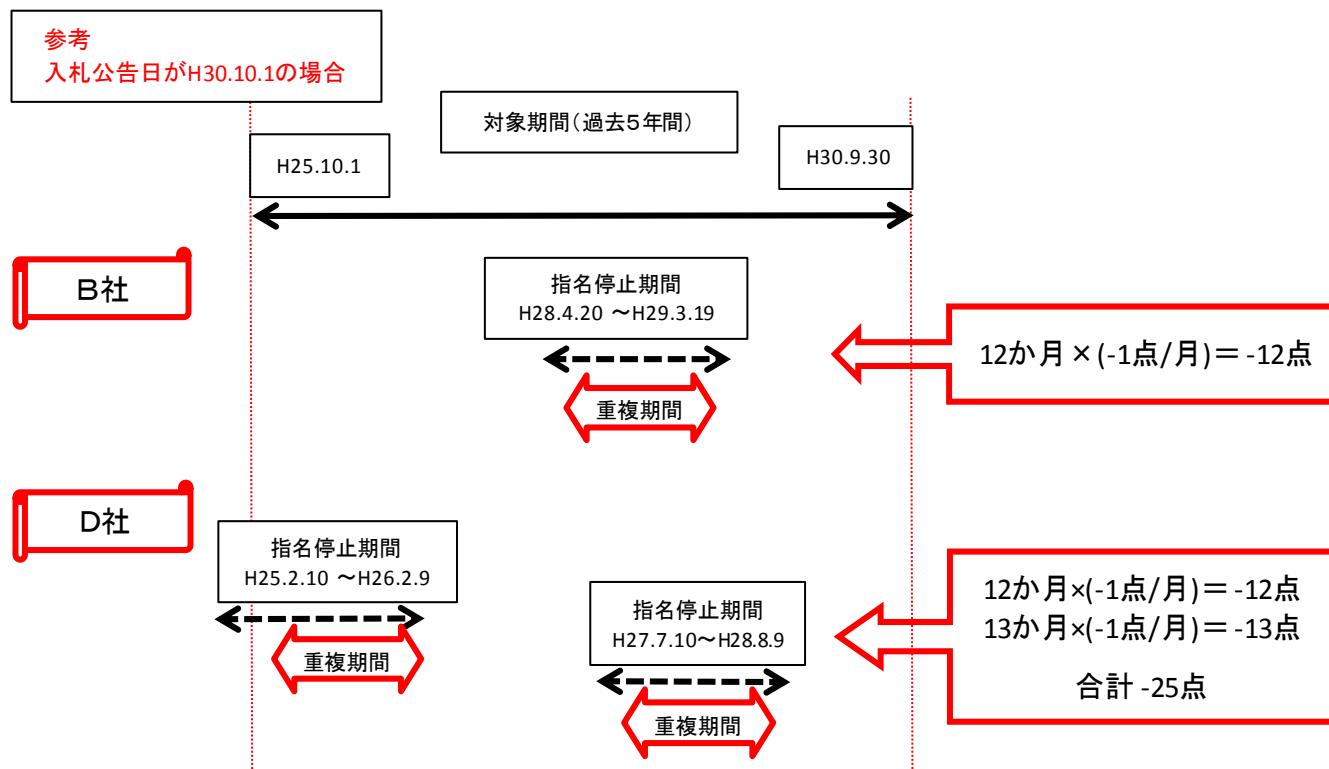


## 《過去5年間の指名停止措置の有無》

入札公告日から遡った過去5年間で指名停止措置の期間が重複する場合を対象とし、対象となる指名停止措置が複数ある場合は、当該指名停止期間を累積して、評価点を算出するものとします。適用は平成30年10月1日以降に措置を受けたものとなります。

なお、本項目に該当する措置は、過去2年間の評価においても対象となります。

※概念図のため、日付は参考です。  
実際には平成30年10月1日より前に受けた措置は対象外です。



## 2. 基礎点制度申請の義務化について

【改正内容】 入札参加者及び発注者双方の事務負担軽減や採点ミスの防止を図ることを目的に実施してきた「基礎点制度申請」を義務化します。

「基礎点制度」とは、入札参加者が作成する技術提案等資料のうち、企業及び配置予定技術者の実績等で事前把握が可能な評価項目について、あらかじめ評価を行い確認する制度です。申請は「企業」と「技術者」それぞれに行う必要があります。

### 【現 状】

### 【改正後】

- ・任意申請  
企業：9業種  
技術者：14業種
- ・申請：年度当初  
(4月)



- ・千葉市の総合評価落札方式の入札参加に際して**必須申請**  
※全ての業種に拡充
- ・事前申請：四半期(4,7,10,1月)ごとに申請期間を設置(HPIに掲載)  
※総合評価落札方式の入札に参加する市内企業は事前申請必須
- ・随時申請：申請期日は入札参加案件の入札公告の翌日から10日以内

申請種類	申請項目
基礎点制度申請書(企業)	①工事成績評定点の実績, ②契約後VE方式の実績 ③品質確保への取組状況, ④労働災害防止への取組状況 ⑤災害等協力者名簿の登載, ⑥災害活動・ボランティア活動の実績
基礎点制度申請書(技術者)	①配置予定技術者の工事成績評定点の実績, ②配置予定技術者の資格等 ③安全活動への取組状況

## 2. 基礎点制度申請の義務化について

### (1) 基礎点制度の評価項目

評価項目	評価項目詳細	特別簡易型				簡易型		標準型		高度技術提案型	基礎点区分	
		実績育成タイプ										
施工計画 (簡易型)	工程管理に係る技術的所見	/	/	/	/	24	◎ 工事毎に2～3項目を設定	/	/	/	/	
	材料の品質管理に係る技術的所見											
	施工上の課題に係る技術的所見											
	施工上配慮すべき事項											
	安全管理に留意すべき事項											
	その他(必須項目)											
企業の施工能力	同種工事の施工実績	3	◎	/	/	3	◎	3	◎	/	/	
	工事成績評定点の実績	8	◎	0	◎	8	◎	8	◎	/	企業	
	事故及び不誠実な行為	過去2年間の指名停止措置の有無	指名停止月数×-1	◎	指名停止月数×-1	◎	指名停止月数×-1	◎	指名停止月数×-1	◎	/	/
		過去5年間の指名停止措置の有無(贈賄等を理由として措置を受けた場合)	指名停止月数×-1	◎	指名停止月数×-1	◎	指名停止月数×-1	◎	指名停止月数×-1	◎	/	/
	若手技術者の配置	配置予定技術者の満年齢		1	◎	/	/	/	/	/	技術者	
	配置予定技術者の施工経験	3	◎	/	/	3	◎	3	◎	/	/	
	配置予定技術者の工事成績評定点の実績	2	○	0	◎	2	○	2	○	/	技術者	
	配置予定技術者の資格等	配置予定技術者の所持資格	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
		過去1ヵ年度間のCPD(S)制度の取得実績	2	◎	2	◎	2	◎	2	◎	/	技術者
	安全活動への取組状況	過去5年間における安全に関する講習の受講実績又は建設業労働安全衛生マネジメントシステムの取組実績	1	◎	1	◎	1	◎	1	◎	/	技術者
	低価格入札状況	過去1年間の低入札調査対象工事の不良工事実績	0～-10	◎	0～-10	◎	0～-10	◎	0～-10	◎	/	/
契約後VE方式の実績	過去1ヵ年度間の契約後VE方式による技術提案の実績	5	◎	/	/	5	◎	5	◎	/	企業	
ICT活用工事等の取組状況	本工事におけるICT活用工事等の取組状況	3	○	3	○	3	○	3	○	/	/	



## 2. 基礎点制度申請の義務化について

### (1) 基礎点制度の評価項目

評価項目	評価項目詳細	特別簡易型				簡易型		標準型		高度技術提案型		基礎点区分		
		1	◎	実績育成タイプ		1	◎	1	◎					
企業の社会性・信頼性	一次下請の市内業者活用状況			本工事における一次下請の市内業者活用状況	1							◎	/	
	品質確保への取組状況	入札公告年度の4月1日時点のISO9001・ISO1400・エコアクション21の取得状況及び災害時事業継続計画の策定状況	2	○	2	◎	2	○	2	○	企業			
	労働災害防止への取組状況	入札公告年度の建災防加入状況	1	◎	1	◎	1	◎	1	◎	/		企業	
	災害等協力者名簿の登載	入札公告年度の4月1日時点の千葉市災害等協力者名簿登載の有無	2	○	2	◎	2	○	2	○			企業	
	災害活動・ボランティア活動の実績	過去1カ年度間の災害活動・ボランティア活動の実績	5	○	5	◎	5	○	5	○	/		企業	
企業の技術力	技術提案【総合的なコスト縮減に関する事項】	ライフサイクルコスト	/		/		/		30～50 工事内容により適宜設定				◎ 工事内容により選択 30～50 工事内容により適宜設定	
		その他のコスト												
	技術提案【工事目的物の性能、機能の向上に関する事項】	工事目的物の性能、機能												
		環境の維持												
	技術提案【社会的要請への対応に関する事項】	交通の確保												
		特別な安全対策												
		省資源対策												
リサイクル対策														
技術提案に係る施工計画	技術提案の実現性、有効性を確認するための施工計画	/		/		/		◎	◎	/		/		
評価点の満点								24～38	14～17				48～62	54～88

## 2. 基礎点制度申請の義務化について

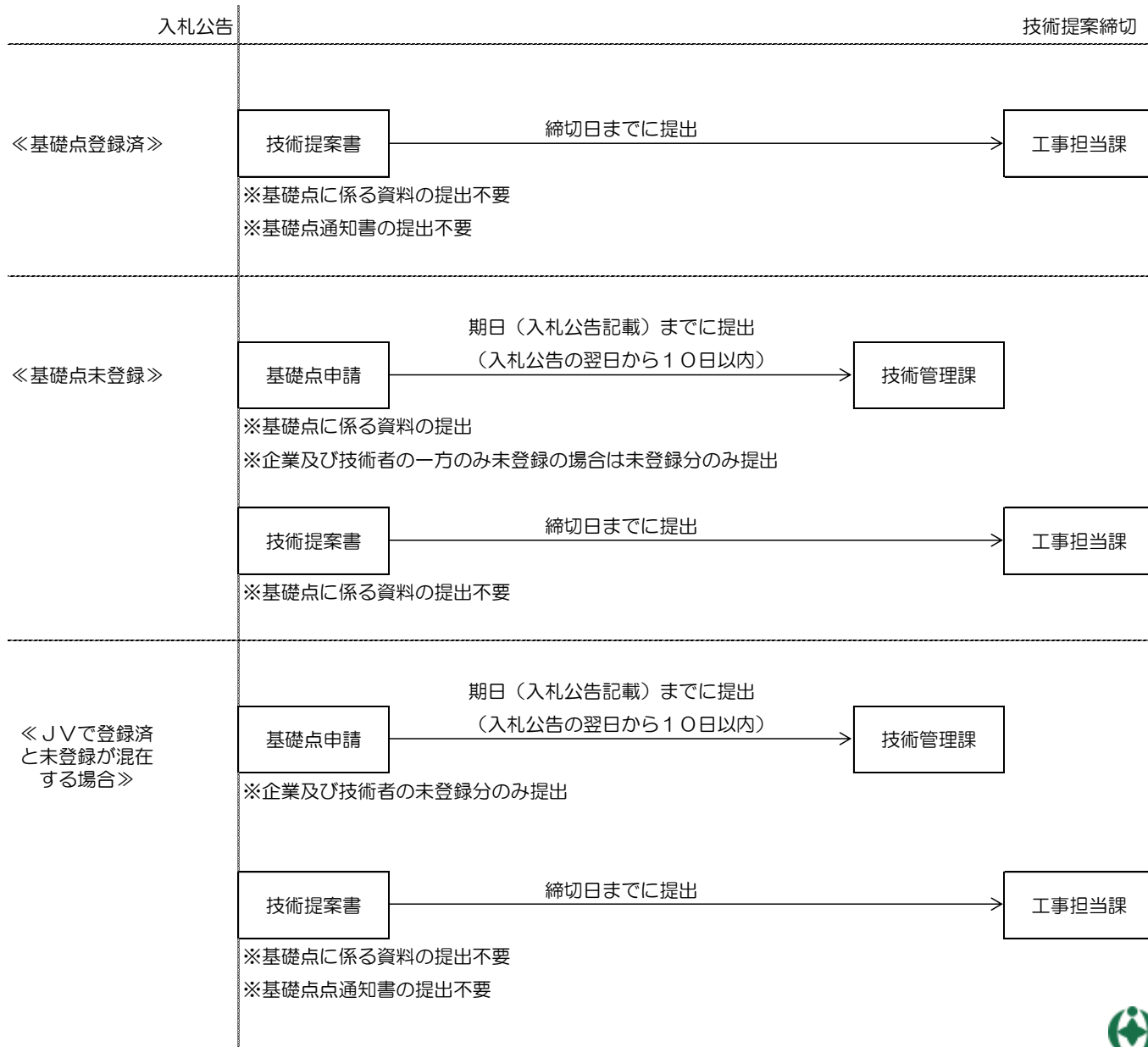
### (2) 事前申請と随時申請

申請は「企業」と「技術者」それぞれに行う必要があります、当該年度の入札において適用されます。年度内の定められた期間に申請を行う「事前申請」と入札参加時に申請する「随時申請」があります。

項目	事前申請	随時申請
対象者	総合評価落札方式入札に参加する <b>市内企業</b> ※市内企業以外も申請可能	事前申請をしていないもの
申請期間	四半期に一度の申請期間 (4月、7月、10月、1月) ※具体的な期間は技術管理課HPに掲載	申請期日は入札参加案件の 入札公告の翌日から10日以内 ※具体的な期間は入札案件毎の入札公告に掲載
申請方法 (申請先)	基礎点申請書(エクセル)及び 証明書等資料(PDF)にて申請  (申請先)技術管理課 ※申請期間毎に申請要領を技術管理課HPに掲載	基礎点申請書(エクセル)及び 証明書等資料(PDF)にて申請  (申請先)技術管理課 ※入札公告掲載メール宛に提出
基礎点通知書の 交付	通知書交付期間等は技術管理課HPに掲載	申請後概ね1週間後

平成30年度10月分申請は期間を前倒して行います。  
申請期間: 8月21日(火)~9月4日(火)  
交付予定日: 9月27日(木)

# 技術提案等の提出フロー



### 3. 基礎点制度の申請方法について

#### (1) 企業の申請について

総合評価落札方式における基礎点制度申請書(平成30年度)

ふりがな	ちばけんせつ
会社名	千葉建設有限会社
担当者名	千葉 太郎
電話番号	043-245-5111

会社名、担当者名、電話番号を入力して下さい。

・平成30年度当初の申請書から業種が追加されています。(鋼 構造物、防水、電気通信、さく井、消防施設、その他)  
 ・追加された業種に入札参加される場合は再度申請(随時申請)を行って下さい。

#### 1【工事成績評定点の実績】

評価基準: 過去4カ年度間(平成26年4月1日~平成30年3月31日)に完成した最終契約金額500万円以上の本市発注工事の実績を有している。

業種	土木	建築	とび土工	電気	管	鋼構造物	舗装	塗装	防水	機械器具設置	電気通信	造園	さく井	消防施設	【リストから選択】
平均点	73.3点					-	77.5点	-	-	-					
対象件数	3件					-	2件	-	-	-					

記入不要です。ワークシート「成績【〇〇年度】」に記入したものがここに反映されます。

左の14業種以外を申請する場合はプルダウンリストから選択してください。

年度	業種	土木	建築	とび土工	電気	管	鋼構造物	舗装	塗装	防水	機械器具設置	電気通信	造園	さく井	消防施設
平成26年度	年度平均点	72.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	実績件数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成27年度	年度平均点	72.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	80.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	実績件数	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
平成28年度	年度平均点	76.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	実績件数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成29年度	年度平均点	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	75.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	実績件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0

・完成年度別のワークシートに実績を入力して下さい。  
 ・ワークシートに実績を入力すると申請書に反映されます。

#### 2【契約後VE方式の実績】

評価基準: 過去1カ年度間(平成29年4月1日~平成30年3月31日)に完成した本市発注工事において、契約後VE方式の技術提案で請負金額を1%以上縮減した実績を有している。

実績の有無	【リストから選択】
-------	-----------

プルダウンリストから選択してください。

#### 3【品質確保への取組状況】

評価基準: 平成30年4月1日時点において、千葉市内の事業所を含む範囲でISO9001、ISO14001(もしくはエコアクション2.1)に登録している。または、本市での災害時事業継続計画【基本編】もしくは【拡充編】の認定を受けている。

取得の有無	【リストから選択】
-------	-----------

プルダウンリストから選択してください。

・実績の有無等をプルダウンリストから選択して下さい。  
 ・2, 3, 4については証明書等の添付資料を提出して下さい。

#### 4【労働災害防止への取組状況】

評価基準: 平成30年4月1日以降において、建災防に加入している。

加入の有無	【リストから選択】
-------	-----------

プルダウンリストから選択してください。

#### 5【災害等協力者名簿の登載】

評価基準: 平成30年4月1日時点において、千葉市災害等協力者名簿に登載されている。

登載の有無	【リストから選択】
-------	-----------

プルダウンリストから選択してください。

#### 6【災害活動・ボランティア活動の実績】

評価基準: 過去1カ年度間(平成29年4月1日~平成30年3月31日)において、千葉市、千葉県、国との防災協定に基づく災害活動の実績を有している、または、千葉市内の公共の場で行われた美化活動等のボランティア活動の実績を有している。

合計	3	災害活動	1	ボランティア活動	2
----	---	------	---	----------	---

記入不要です。ワークシート「災害・ボランティア」に記入したものがここに反映されます。

・「災害・ボランティア活動実績」のワークシートに実績を入力して下さい。  
 ・証明書等の添付資料を提出して下さい。

工事成績評定点の実績

称号又は名称 千葉建設有限会社

平成29年度完成分

・完成年度ごとのワークシートに実績を入力して下さい。

工事1	工事名	登戸〇〇号線舗装改良工事		
	契約金額	16,000,000		
	工期	平成29年5月1日 ~ 〇月30日		
	工事成績評定	舗装	工事成績評定	75.0 点
工事2	工事名	〇〇〇〇工事		
	契約金額	〇〇〇〇〇〇 円		
	工期	平成〇〇年〇〇月〇〇日 ~ 平成〇〇年〇〇月〇〇日		
	工事成績評定	【業種を選択】	工事成績評定	0.0 点
工事3	工事名	〇〇〇〇工事		
	契約金額	〇〇〇〇〇〇 円		
	工期	平成〇〇年〇〇月〇〇日 ~ 平成〇〇年〇〇月〇〇日		
	工事成績評定	【業種を選択】	工事成績評定	0.0 点
工事4	工事名	〇〇〇〇工事		
	契約金額	〇〇〇〇〇〇 円		
	工期	平成〇〇年〇〇月〇〇日 ~ 平成〇〇年〇〇月〇〇日		
	工事成績評定	【業種を選択】	工事成績評定	0.0 点

太枠内の着色されたセルに入力してください。契約金額及び工期は最終のもの(契約変更後)を記入してください。

評価基準に該当する工事実績を入力してください。ワークシートは年度別に分かれてますので年度ごとに各ワークシートに入力して下さい。

- ・ワークシートは年度別に分かれています。
- ・工事が完成した年度のワークシートに記載して下さい。
- ・業種はプルダウンリストから選択して下さい。
- ・必要項目に記載がないと申請書に実績が反映されないため、ご注意ください。

【評価基準】

過去4カ年度間(平成25年4月1日~平成29年3月31日)に完成した、最終契約金額500万円以上の本市発注工事が評価対象となります。

本市発注とは、千葉市住宅供給公社、千葉市水道局及び千葉市病院局の発注を含みます。

災害活動・ボランティア活動の実績

商号又は名称 千葉建設有限会社

活動実績 1	活動の種類	災害活動
	活動日	平成 30 年 2 月 8 日
	活動内容	除雪・凍結対応
活動実績 2	活動の種類	ボランティア活動
	活動日	平成 29 年 7 月 13 日
	活動内容	いなげの浜清掃活動
活動実績 3	活動の種類	ボランティア活動
	活動日	平成 29 年 9 月 9 日
	活動内容	県土クリーンキャンペーン ポートパーク清掃活動
活動実績 4	活動の種類	
	活動日	平成 年 月 日
	活動内容	
活動実績 5	活動の種類	
	活動日	平成 年 月 日
	活動内容	

活動の種類をプルダウンリストから選択してください。

見本

活動実績のない場合は、記入不要です。

活動は5件まで入力可能です。

＜災害活動を有する場合＞

防災協定を締結する協会等が発行する出勤証明書の写しを添付してください。

＜ボランティア活動を有する場合＞

①ボランティア活動募集文書(自治会清掃の場合は回覧文書)

②参加証明書(主催団体からの参加証明書)又は新聞記事、不特定多数が閲覧可能な主催団体が開設しているホームページの写し、機関誌等での確認可能な資料(作業状況写真のみでの確認は除く)

\* 活動時期、活動内容、会社名が確認できる資料を添付

③活動写真(会社の参加者のみでなく、活動全体の概要が把握可能な写真3枚程度)

※①②③全てが活動実績を証明する資料となりますので、提出がない場合評価対象となりません。

活動実績は、5つまで記入することができます。

# ◆「企業」基礎点制度実績通知書(見本)

## 総合評価落札方式(工事)における基礎点制度実績通知書(平成30年度)

千葉建設有限会社 様



### 1.【工事成績評定点の実績】

業種	土木	建築	とび土工	電気	管	鋼構造物	舗装	塗装	防水	機械器具	電気通信	造園	さく井	消防施設	〇〇〇
評価点(点)	1.5 (0)	- (0)	- (0)	- (0)	- (0)	- (0)	1.5 (0)	- (0)	- (0)	- (0)	- (0)	- (0)	- (0)	- (0)	- (0)
平均点(点)	75.0	-	-	-	-	-	76.8	-	-	-	-	-	-	-	-
総実績件数(件)	3	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-

平成26年度	年度平均点	72.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	75.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	実績件数	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
平成27年度	年度平均点	75.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	78.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	実績件数	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
平成28年度	年度平均点	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	77.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	実績件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
平成29年度	年度平均点	78.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	79.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	実績件数	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0

※( )は、実績育成タイプでの評価点

### 2.【契約後VE方式の実績】

業種				
評価点(点)				

### 3.【品質確保への取組状況】

評価点	1		
ISO等	9001	事業継続計画	-

### 4.【労働災害防止への取組状況】

評価点	1	建災防加入済
-----	---	--------

### 5.【災害等協力者名簿の登載】

評価点	2	千葉市建設業協会
-----	---	----------

### 6.【災害活動・ボランティア活動の実績】

評価点	3	災害活動 1件 ・ ボランティア活動 2件
-----	---	-----------------------

この実績通知書は、発行日以降の当該年度に入札公告される総合評価落札方式による工事に適用されます。

発行番号:〇〇〇〇

発行日:平成30年〇月〇日

発行元:千葉市建設局土木部技術管理課

### 3. 基礎点制度の申請方法について

#### (2) 技術者の申請について

#### 基礎点制度申請要領(技術者)

・「2 所持資格及びCPD」、「3 安全活動への取組状況」について、年度途中に更新がある場合は「随時申請」を受け付けます。  
 ・平成30年度当初に申請された業種以外に入札参加される場合は再度申請(随時申請)を行って下さい。

総合評価落札方式(工事)における技術者基礎点制度申請書(平成30年度)

申請者氏名	ふりがな	生年月日	年齢	性別	申請担当所属	氏名
千葉 花子	ちば はなこ	昭和51年4月1日	42歳	女	(有)千葉建設	千葉

1. 【工事成績評定の実績】 **平成30年4月1日時点の年齢を入力ください。** **プルダウンリストから選択してください。**  
 評価基準：過去4か年度間(平成26年4月1日～平成30年3月31日)に完成した、最終契約金額500万円以上の本市発注工事において、技術者として工期の半分以上を超過して従事した実績を有している。【主任(監理)技術者選任届を契約課に提出している者】

業種	土木	建築	とび土工	電気	管	鋼構造物	舗装	塗装	防水	機械器具	電気通信	造園	さく井	消防施設	【リストから選択】
平均点(点)	75.5	-	-	-	-	-	78.0	-	-						
総実績件数(件)	2	-	-	-	-	-	1	-	-						
平成26年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平成27年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平成28年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平成29年度	75.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	78.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※年度平均点=各年度毎の合計点数÷各年度毎の実績件数(小数第3位以下四捨五入) 平均点=Σ[年度平均点×実績件数](各年度)÷総実績件数(小数第2位以下四捨五入)

左の14業種以外を申請する場合はプルダウンリストから選択してください。

・完成年度別のワークシートに実績を入力して下さい。  
 ・ワークシートに実績を入力すると申請書に反映されます。

#### 2. 【所持資格及びCPD(S)単位取得実績】

##### (1) 所持資格の名称

評価基準：実施要領書に定める資格を有している。※選択肢にない場合は直接記入してください。

1級土木施工管理技士	1級建築施工管理技士	【所持資格を選択】	【所持資格を選択】
【所持資格を選択】	【所持資格を選択】	【所持資格を選択】	【所持資格を選択】

##### (2) CPD(S)制度における単位取得実績

評価基準：過去1か年度間(平成29年4月1日～平成30年3月31日)に千葉市が認定する運営団体のCPD(S)制度において13単位以上の取得実績がある。

平成29年度 取得単位数	証明機関
20単位	一般社団法人 全国土木施工管理技士会連合会

#### 3. 【安全活動への取組状況】

##### (1) 安全に関する講習実績

評価基準：過去5年間において、配置予定技術者が安全に関する講習会を受講している。※選択肢にない場合は直接記入してください。

講習会名称	講習会の主催者	受講日
職長・安全衛生責任者教育	建設業労働災害防止協会 千葉県支部	平成29年11月

##### (2) 建設業労働安全衛生マネジメントシステムの取組状況 ※「3.(1)安全に関わる講習実績」に実績がある場合は、入力する必要はありません。

評価基準：平成30年4月1日時点において、千葉市内の事業所を含む範囲でコスモス(COHSMS)認定証の交付を受けている。コスモス認定は取得していないが、コスモス認定基準に従い、認定項目のうち3項目以上の自主的な取組の実績が過去5年間においてある。

取組状況	コスモス認定(COHSMS)に準拠する取組項目	取組日
コスモス認定を取得している	【取組項目を記載ください】	平成29年11月1日

入力不要です。成績【○○年度】に入力したものが、ここに反映されます。

プルダウンリストから選択するか、直接入力ください。

取得単位数を入力してください。

プルダウンリストから選択してください。

プルダウンリストから選択してください。

・「ピンク色セル」はプルダウンリストから選択して下さい。(資格については、直接入力可能です。)  
 ・「黄色セル」は直接入力して下さい。  
 ・2,3については証明書等の添付資料を提出して下さい。  
 ・実績等がなく、証明書等の添付資料の提出がない場合は、年齢を証明する資料(社会保険証の写し等)を提出下さい。



# 工事成績評定点の実績

平成29年度完成分

基礎点制度申請要領(技術者)

称号又は名称 千葉建設株式会社

工事1	工事名	登戸〇〇号線舗装改良工事		
	契約金額	16,000,000		
	工期	平成29年5月1日 ~ 月30日		
	工事成績評定	舗装	工事成績評定	75.0 点
工事2	工事名	〇〇〇〇工事		
	契約金額	〇〇〇〇〇〇 円		
	工期	平成〇〇年〇〇月〇〇日 ~ 平成〇〇年〇〇月〇〇日		
	工事成績評定	【業種を選択】	工事成績評定	0.0 点
工事3	工事名	〇〇〇〇工事		
	契約金額	〇〇〇〇〇〇 円		
	工期	平成〇〇年〇〇月〇〇日 ~ 平成〇〇年〇〇月〇〇日		
	工事成績評定	【業種を選択】	工事成績評定	0.0 点
工事4	工事名	〇〇〇〇工事		
	契約金額	〇〇〇〇〇〇 円		
	工期	平成〇〇年〇〇月〇〇日 ~ 平成〇〇年〇〇月〇〇日		
	工事成績評定	【業種を選択】	工事成績評定	0.0 点
工事5	工事名	〇〇〇〇工事		
	契約金額	〇〇〇〇〇〇 円		
	工期	平成〇〇年〇〇月〇〇日 ~ 平成〇〇年〇〇月〇〇日		
	工事成績評定	【業種を選択】	工事成績評定	0.0 点

太枠内の着色されたセルに入力してください。契約金額及び工期は最終のもの(契約変更後)を記入してください。

評価基準に該当する工事実績を入力してください。ワークシートは年度別に分かれてますので年度ごとに各ワークシートに入力して下さい。

・完成年度ごとのワークシートに実績を入力して下さい。

・ワークシートは年度別に分かれています。  
 ・工事が完了した年度のワークシートに記載して下さい。  
 ・業種はプルダウンリストから選択して下さい。  
 ・必要項目に記載がないと申請書に実績が反映されないので、ご注意ください。

## 【評価基準】

過去4カ年度間(平成25年4月1日~平成29年3月31日)に完成した、最終契約金額500万円以上の本市発注工事において配置義務に基づき主任(監理)技術者として工期の半分を超えて従事した実績を有している。【主任(監理)技術者選任届を契約課に提出している者】

本市発注とは、千葉市住宅供給公社、千葉市水道局及び千葉市病院局の発注を含みます。

# ◆「技術者」基礎点制度実績通知書(見本)

・平成30年度当初の通知書の「通知書発行コード」

総合評価落札方式(工事)における技術者基礎点制度実績通知書(平成30年度)

通知書発行コード:〇〇-〇〇〇〇 平成30年4月1日時点

〇〇 〇〇 様



生年月日	昭和〇年〇月〇日	年齢	〇歳	性別	男
------	----------	----	----	----	---

## 1.【工事成績評定点の実績】

業種	土木	建築	とび土工	電気	管	鋼構造物	舗装	塗装	防水	機械器具	電気通信	造園	さく井	消防施設	〇〇〇
評価点(点)	1.5 (0)	- (0)	- (0)	- (0)	- (0)	- (0)	1.5 (0)	- (0)	- (0)	- (0)	- (0)	- (0)	- (0)	- (0)	
平均点(点)	76.0	-	-	-	-	-	76.0	-	-	-	-	-	-	-	
総実績件数(件)	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	

平成26年度	年度平均点	76.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	実績件数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成27年度	年度平均点	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	76.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	実績件数	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
平成28年度	年度平均点	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	実績件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成29年度	年度平均点	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	実績件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※年度平均点=各年度毎の合計点数÷各年度毎の実績件数(小数第3位以下四捨五入) 平均点=Σ[年度平均点×実績件数](各年度毎)÷総実績件数(小数第2位以下四捨五入)

※評価対象となる工事:過去4か年度間に最終契約金額 500万円以上の案件で、配置義務に基づき従事したもの(主任技術者選任届を契約課に提出している者)

## 2.【所持資格及びCPD(S)単位取得状況】

### (1)所持資格等の名称

1級土木施工管理技士	-	-
-	-	-

### (2)CPD(S)制度における単位取得実績

平成29年度 取得単位数	証明機関
13単位	一般社団法人 全国土木施工管理技士会連合会

## 3.【安全活動への取組状況】

### (1)安全に関する講習実績

講習会名称	講習会の主催者	受講日
職長・安全衛生責任者教育	建設業労働災害防止協会 千葉県支部	平成29年11月1日

### (2)建設業労働安全衛生マネジメントシステムの取組状況

取組状況	コスモス認定(COHSMS)に準拠する取組項目	取組日
-	-	-

この実績通知書は、発行日以降の当該年度に入札公告される総合評価落札方式による工事に適用されます。

発行番号:〇〇〇〇  
発行日:平成30年〇月〇日  
発行元:千葉市建設局土木部技術管理課

・平成30年10月以降の通知書の「発行番号」

## 4. 技術提案等の様式変更について

【改正内容】 基礎点制度申請の義務化に伴い様式を変更します。

旧様式名	技術提案書	基礎点申請 (企業)	基礎点申請 (技術者)	新様式名
別記様式第1号 【技術提案等提出書】	○			別記様式第1号
別記様式第1号の2 【配置予定技術者】	○			別記様式第2号
別記様式第2号 【施工計画】	○			別記様式第3号
別記様式第3号 【同種工事の施工実績】	○			別記様式第4号
別記様式第4号 【工事成績評定点の実績】		○		
別記様式第5号 【配置予定技術者の施工経験】	○			別記様式第5号
別記様式第5号の2 【配置予定技術者の工事成績評定点の実績】			○	
別記様式第6号 【配置予定技術者の資格等】			○	
別記様式第7号 【安全活動への取組状況】			○	
別記様式第8号 【契約後VE方式の実績】		○		
別記様式第9号 【一次下請の市内業者活用状況】	○			別記様式第7号
別記様式第10号 【品質確保への取組状況】		○		
別記様式第11号 【労働災害防止への取組状況】		○		
別記様式第12号 【災害等協力者名簿の登載】		○		
別記様式第13号 【災害活動・ボランティア活動の実績】		○		
別記様式第14号 【技術提案】	○			別記様式第8号
別記様式第15号 【技術提案に係る施工計画】	○			別記様式第9号
別記様式第16号 【ICT活用工事等の取組状況】	○			別記様式第6号

# 4. 技術提案等の様式変更について

## ①別記様式第1号【技術提案等提出書】

【改正点】 基礎点制度実績通知書の有無の確認項目の追加。

**記入例** **【現 状】**

別記様式第1号

(あて先) 千葉市長 熊谷俊人

メールでの提出の場合は、送信後、工事担当課へ確認の電話連絡をお願いします。

単独施工の場合は、何も書かないで下さい。 平成29年 6月××日

(※単独施工の場合は、記入不要)

建設共同企業体名

(※建設共同企業体による共同施工の場合は、代表構成員が記入すること。)

所在地 千葉市中央区千葉港1番1号  
商号又は名称 千葉建設株式会社  
代表者職氏名 千葉 太郎

技術提案等提出書

下記工事の実施要領書に基づき、技術提案等資料を提出します。  
なお、資料の内容については事実と相違ないことを誓約します。

工事名	千葉市役所前〇〇〇工事 (29-1工区)		
担当者名	〇〇 〇〇		
電話番号	043-245-〇〇〇〇	FAX番号	043-245-〇〇〇〇
E-mail	×××@〇〇.jp		

評価項目	自己評価点	評価項目	自己評価点
施工計画		低価格入札状況	0
同種工事の施工実績	3	契約後VE方式の実績	0
工事成績評定点の実績	8	ICT活用工事等の取組状況	2
事故及び不誠実な行為	0	一次下請の市内業者活用状況	0
若手技術者の配置	-	品質確保への取組状況	2
配置予定技術者の施工経験	0	労働災害防止への取組状況	1
配置予定技術者の工事成績評定点の実績	1.5	災害協力者名簿の登載	2
配置予定技術者の資格等	0	災害活動・ボランティア活動の実績	5
安全活動への取組状況	1	合計	25.5

- (注)
- 単独施工の場合、建設共同企業体名の欄
  - 建設共同企業体による共同施工の場合、
  - 「基礎点制度実績通知書」の交付を受けた場合は、基礎点制度の対象となる評価項目「工事成績評定点の実績」、「契約後VE方式の実績」、「品質確保への取組状況」、「労働災害防止への取組状況」、「災害等協力者名簿の登載」及び「災害活動・ボランティア活動の実績」に関する別記様式並びに添付資料は一切提出不要とする。
  - 「基礎点制度実績通知書」の対象業種は、土木、建築、とび土工、電気、管、舗装、塗装、機械器具及び造作物等対象業種でない業種の場合は、当該通知書は適用できない。
  - 「技術者基礎点制度実績通知書」の交付を受けた方は、本書に技術者基礎点制度実績通知書の写しを添付すること。その場合、技術者基礎点制度の対象となる評価項目「配置予定技術者の工事成績評定点の実績」、「配置予定技術者の所持資格」、「配置予定技術者のC.P.D.(S)制度における単位取得実績」、「安全活動への取組状況」に関する別記様式並びに添付資料は一切提出不要です。
  - 「基礎点制度実績通知書」及び「技術者基礎点制度実績通知書」の適用は、実績通知書に記載の入札公告期間内の案件に限る。
  - 代表者印を押印する必要はないが、不正があった場合、千葉市は責任を負えない。
- (用紙 A4)

**記入例** **【改正後】**

別記様式第1号

(あて先) 千葉市長 熊谷俊人

メールでの提出の場合は、送信後、工事担当課へ確認の電話連絡をお願いします。

単独施工の場合は、何も書かないで下さい。 平成30年10月××日

(※単独施工の場合は、記入不要)

建設共同企業体名

(※建設共同企業体による共同施工の場合は、代表構成員が記入すること。)

所在地 千葉市中央区千葉港1番1号  
商号又は名称 千葉建設株式会社  
代表者職氏名 千葉 太郎

技術提案等提出書

下記工事の実施要領書に基づき、技術提案等資料を提出します。  
なお、資料の内容については事実と相違ないことを誓約します。

工事名	千葉市役所前〇〇〇工事 (30-1工区)		
担当者名	〇〇 〇〇		
電話番号	043-245-〇〇〇〇	FAX番号	043-245-〇〇〇〇
E-mail	×××@〇〇.jp		

基礎点制度実績通知書の有無	【単独施工、及び 建設共同企業体の代表構成員】		
	企業	技術者1	技術者2
有	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (事前申請済み) 発行番号:〇〇〇-〇〇〇〇〇	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (事前申請済み) 発行番号:〇〇〇-〇〇〇〇〇	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (事前申請済み) 発行番号:〇〇〇-〇〇〇〇〇
無	<input type="checkbox"/> 無 (随時申請中)	<input type="checkbox"/> 無 (随時申請中)	<input type="checkbox"/> 無 (随時申請中)

基礎点制度実績通知書の有無	【建設共同企業体の構成員】			
	企業	技術者1	技術者2	
	1	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (事前申請済み) 発行番号:〇〇〇-〇〇〇〇〇	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (事前申請済み) 発行番号:〇〇〇-〇〇〇〇〇	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (事前申請済み) 発行番号:〇〇〇-〇〇〇〇〇
	2	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (事前申請済み) 発行番号:〇〇〇-〇〇〇〇〇	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (事前申請済み) 発行番号:〇〇〇-〇〇〇〇〇	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (事前申請済み) 発行番号:〇〇〇-〇〇〇〇〇

評価項目	自己評価点	評価項目	自己評価点
同種工事の施工実績	3	低価格入札状況	0
事故及び不誠実な行為	0	ICT活用工事等の取組状況	2
配置予定技術者の施工経験	0	一次下請の市内業者活用状況	0

(注)

- 単独施工の場合、建設共同企業体名の欄は未記入とすること。
- 建設共同企業体による共同施工の場合、本書に建設共同企業体協定書の写しを必ず添付すること。
- 「基礎点制度実績通知書」について、企業及び技術者の交付を受けていない場合は、基礎点制度申請(随時申請)をする必要があります。
- 平成30年度当初に「基礎点制度実績通知書」及び「技術者基礎点制度実績通知書」の交付を受けているもので、対象業種以外の入札参加に際しては、「工事成績評定点の実績」について、改めて基礎点制度申請をする必要があります。
- 本書に「基礎点制度実績通知書」の添付は必要ありません。
- 「基礎点制度実績通知書」及び「技術者基礎点制度実績通知書」の適用は、実績通知書に記載の入札公告期間内の案件に限る。
- 代表者印を押印する必要はないが、不正があった場合、千葉市は責任を負わない。

(用紙 A4)

# 4. 技術提案等の様式変更について

## ②別記様式第2号【配置予定技術者】

**【改正点】 添付資料(年齢を証明する資料)の提出不要**

### 【記入例】 【現 状】

別記様式第1号の2

配置予定技術者 建設共同企業体による共同施工の場合は、建設共同企業体名を記入してください。

工 事 名 千葉市役所前〇〇〇工事(29-1工区)  
(建設共同企業体による共同施工の場合は、建設共同企業体名を記入すること。)

商号又は名称 千葉建設・〇〇〇建設共同企業体

#### 【単独施工】

下記の者を本工事における配置予定技術者とします。

配置予定技術者 氏 名	1		生年月日	S . .	年齢	歳
	2		生年月日	H . .	年齢	歳

#### 【建設共同企業体による共同施工】

氏名、生年月日及び年齢を記入してください。年齢は、公告年度の4月1日時点における満年齢を記入して下さい。

下記の者を本工事における配置予定技術者とします。

代表構成員の 商号又は名称		千葉建設株式会社					
1	配置予定技術者 氏 名	1	千葉 太郎	生年月日	S 5 1 . 4 . 1	年齢	4 1 歳
		2	千葉 三郎	生年月日	H 4 . 1 2 . 1 2	年齢	2 4 歳
構成員Bの 商号又は名称		〇〇〇建設株式会社					
2	配置予定技術者 氏 名	1	千葉 太郎	生年月日		年齢	歳
		2	千葉 三郎	生年月日		年齢	歳
構成員Cの 商号又は名称							
3	配置予定技術者 氏 名	1		生年月日		年齢	歳
		2		生年月日		年齢	歳

配置予定技術者が、年齢により評価の対象となる場合のみ添付資料を提出してください。

添付資料	社会保険証の写し
------	----------

(注)

- 1 本工事における配置予定技術者名及び公告年度の4月1日時点における満年齢を記入すること。
- 2 技術提案等资料提出時に配置予定技術者を特定することができない場合は、最大2人まで配置予定技術者を選出することが可能である。この場合、その2人の配置予定技術者名を記入すること。  
※建設共同企業体による共同施工の場合も、構成員ごとに最大2人まで配置予定技術者の選出が可能である。
- 3 2人の配置予定技術者を選出した場合、配置予定技術者に係る評価項目「若手技術者の配置」、「配置予定技術者の施工経験」、「配置予定技術者の工事成績評定点の実績」、「配置予定技術者の資格等」及び「安全活動への取組状況」において、配置予定技術者ごとに当該様式(「若手技術者の配置」を除く)及び添付資料を提出するものとする。その場合、評価項目ごとに低い方の評価を採用するので注意すること。
- 4 建設共同企業体の構成員数が4以上となるときは、本書を2枚使用して記入すること。
- 5 配置予定技術者が年齢により評価の対象となる場合のみ、社会保険証の写し等の年齢を証明する資料を提出すること。但し、技術者基礎点制度の実績通知書を提出する場合は不要とする。
- 6 実際の工事の施工にあたり、本様式に記載した技術者の変更は認めない。ただし、病気・退職等で職務遂行が不能であるといったやむを得ない場合及び主任(監理)技術者の専任配置を要しない期間がある工事の場合はのぞく。(用紙 A 4)

### 【記入例】 【改正後】

別記様式第2号

配置予定技術者 建設共同企業体による共同施工の場合は、建設共同企業体名を記入してください。

工 事 名 千葉市役所前〇〇〇工事(30-1工区)  
(建設共同企業体による共同施工の場合は、建設共同企業体名を記入すること。)

商号又は名称 千葉建設・〇〇〇建設共同企業体

#### 【単独施工】

下記の者を本工事における配置予定技術者とします。

配置予定技術者 氏 名	1		生年月日	S . .	年齢	歳
	2		生年月日	H . .	年齢	歳

#### 【建設共同企業体による共同施工】

氏名、生年月日及び年齢を記入してください。年齢は、公告年度の4月1日時点における満年齢を記入して下さい。

下記の者を本工事における配置予定技術者とします。

代表構成員の 商号又は名称		千葉建設株式会社					
1	配置予定技術者 氏 名	1	千葉 太郎	生年月日	S 5 1 . 4 . 1	年齢	4 1 歳
		2	千葉 三郎	生年月日	H 4 . 1 2 . 1 2	年齢	2 4 歳
構成員Bの 商号又は名称		〇〇〇建設株式会社					
2	配置予定技術者 氏 名	1	千葉 太郎	生年月日		年齢	歳
		2	千葉 三郎	生年月日		年齢	歳
構成員Cの 商号又は名称							
3	配置予定技術者 氏 名	1		生年月日		年齢	歳
		2		生年月日		年齢	歳

(注)

- 1 本工事における配置予定技術者名及び公告年度の4月1日時点における満年齢を記入すること。
- 2 技術提案等资料提出時に配置予定技術者を特定することができない場合は、最大2人まで配置予定技術者を選出することが可能である。この場合、その2人の配置予定技術者名を記入すること。  
※建設共同企業体による共同施工の場合も、構成員ごとに最大2人まで配置予定技術者の選出が可能である。
- 3 2人の配置予定技術者を選出した場合、配置予定技術者に係る評価項目「若手技術者の配置」、「配置予定技術者の施工経験」、「配置予定技術者の工事成績評定点の実績」、「配置予定技術者の資格等」及び「安全活動への取組状況」において、配置予定技術者ごとに当該様式(「若手技術者の配置」を除く)及び添付資料を提出するものとする。その場合、評価項目ごとに低い方の評価を採用するので注意すること。
- 4 建設共同企業体の構成員数が4以上となるときは、本書を2枚使用して記入すること。
- 5 実際の工事の施工にあたり、本様式に記載した技術者の変更は認めない。ただし、病気・退職等で職務遂行が不能であるといったやむを得ない場合及び主任(監理)技術者の専任配置を要しない期間がある工事の場合はのぞく。

(用紙 A 4)